

令和4年度の教育に関する重点施策に基づく事務事業

総合教育会議 資料1
令和4年11月2日
企画部企画政策課

子どもが健やかに育つ環境を整える

事業名	事業概要	令和3年度中の取組／令和4年度の取組(予定を含む)
児童発達支援センターひいらぎの運営 (健康課)	令和4年度から児童福祉法に基づく児童発達支援センターとしての事業を開始 子ども本人への発達支援をはじめ、保育園、幼稚園、市内民間事業者などとの連携や、保護者への支援を拡充する。	<令和4年度> 児童福祉法に基づく児童発達支援センターとしての事業を開始 田無総合福祉センターを改修し、地域における療育の質を高めることを目的に児童発達支援等障害児通所事業の民間事業者を公募
子ども家庭支援センターの運営 (子ども家庭支援センター)	子どもの家庭総合支援拠点を子ども家庭支援センターに位置付け、子どもの見守りや支援が必要な子どもとその家族の早期発見・早期対応を更に図るための人員整備や新たなセーフティネットの構築に取り組む。	<令和3年度> 切れ目のない支援体制を整備することを目的に、総合相談システムサービスの連携に向けた調整を実施 <令和4年度> 子どもの家庭総合支援拠点として、教育委員会等関係機関とのシステム連携を行うなど児童虐待等への相談体制を整え、要支援児童及び要保護児童への支援の充実を図る。
子どもの人権に関する取組 (子育て支援課)	西東京市子ども条例及び子どもの権利擁護委員制度の普及啓発に努めるとともに、子どもの権利侵害に関する相談窓口の安定的な運営を行う。	<令和3年度> 全相談件数120件 (当年度新規相談件数77件、前年度継続相談件数43件) コール田無において、子ども条例市民講座を開催 小学校でのいじめ予防授業の実施 <令和4年度> 東京経済大学現代法学部の協力を得て作成した「みんなで学ぼう西東京市子ども条例(副読本)指導書」を小学校で活用
子どもの居場所の充実 (子ども家庭支援センター)	子どもの居場所や見守り、さらには支援が必要な子どもとその家庭の早期発見、早期対応を充実させるため、子ども食堂などの地域の自主的な活動との連携・協働を行う。	<令和4年度> 1食堂当たり「10千円×実施回数」及び「年額600千円」の子ども食堂推進補助金の交付を開始 子ども食堂と市の合同連絡会を開催
学校に登校しない・できない児童・生徒への支援 (教育支援課)	学校に登校しない・できない児童・生徒やその保護者を対象に、様々なニーズに応じた支援や幅広い情報提供、関係機関との連携を行うとともに、継続的な支援につなげていない児童・生徒のための体験的なフリースペースを開設し、適切な支援や支援拠点につなげることを目指す。	<令和4年度> 児童・生徒やその保護者のニーズに応じた取組を調査研究するため、教育相談センター利用者アンケートを実施 学校に登校しない・できない児童・生徒が気軽に利用できる居場所として、二コモルムの閉室日を活用したフリースペースを開設

時代の変化に対応した学習環境等の整備

事業名	事業概要	令和3年度の主な取組／令和4年度の主な取組(予定を含む)
小・中学校校舎等大規模改修事業等 (教育企画課)	学校のトイレについて、床の乾式化、便器の洋式化、手洗いの自動水栓への取替などの改修を実施。そのほか、手洗い・水飲み場のレバー式蛇口への取替を行うなど、学校環境の向上とともに、新型コロナウイルス感染症対策を講じる。	<p><令和3年度> 体育館への空調設備設置事業を実施(小学校17校(中原小学校を除く)、中学校7校(ひばりが丘中学校、田無第三中学校を除く)) ひばりが丘中学校の新校舎の転用改修工事及び旧校舎の解体工事を開始</p> <p><令和4年度> トイレ改修工事を実施(小学校12校(改修済の小学校を除く)、中学校7校(ひばりが丘中学校、青嵐中学校を除く)) 水栓取替工事を実施(小学校17校(中原小学校を除く)、中学校9校)</p>
児童館における日曜開館の拡充 (児童青少年課)	隔週日曜日の開館を実施し、週末に子どもたちの集える場の拡充を図る。また、全ての学童クラブで、タブレット端末が利用できるよう学習環境の拡充などを行い、多くの子どもが過ごす居場所の充実を図る。	<p><令和3年度> 日曜開館(9時30分から17時まで)を6館で実施 夜間開館(平日18時から21時まで)を5館で実施</p> <p><令和4年度> 新たに保谷柳沢児童館、芝久保児童館の2館で日曜開館を実施 全ての学童クラブへのWi-Fi環境を整備</p>
図書館施設の改修(図書館、公民館)	機能の維持・向上を図るため、中央図書館・田無公民館の耐震補強工事及び老朽化した施設設備の改修工事を行う。	<p><令和3年度> 構造躯体の耐震補強、外壁劣化箇所の修繕、照明設備のLED化等を実施 施設利用者の利便性向上のため、公民館1階ロビーへのWi-Fi環境の整備や学習コーナーの設置、活動室の新設、地域・行政資料室のレイアウト変更を実施 トイレの洋式化、エレベーターの更新等を実施</p>
GIGAスクール (教育指導課)	小中学校の児童・生徒に1人1台用意したタブレット端末を活用し、新たな教育環境下において、さらなる学習環境の充実に努める。	<p><令和3年度> タブレット端末を一人1台、約14,000台を配布、小・中学校のすべての普通教室で大型提示装置を導入 新たに小学校の算数、中学校の国語・英語・数学の指導者用デジタル教科書を導入</p> <p><令和4年度> 研究指定校を中心に、タブレット端末を活用した授業の研究を実施 GIGAスクール推進教師を対象とした研修会を実施するとともに、各学校の実践を共有し活用の事例を全校に展開 西東京市子どもGIGAスクール委員会の取組として「西東京タブレットルール3きょうだい」を策定</p>

学校を核とした地域づくり

事業名	事業概要	令和3年度中の取組／令和4年度の取組(予定を含む)
<p>西東京市「子ども・地域」応援企画提案事業 (企画政策課)</p>	<p>「子ども」あるいは「地域資源」をテーマにした市民の皆様による公益的な活動に対し、その活動費用の一部を助成する事業を開始。</p>	<p><令和3年度> 子ども分野3事業、地域資源分野3事業を採用 ・スペースファンタジーライブ～体育館に星空を～ (明保中学校学校運営協議会) ・不登校で悩む子ども達の居場所を立ち上げよう！ (ぼくの一む) ・ひばりが丘中学校創立60周年＆新校舎記念プロジェクト『START』 (ひばりが丘中学校PTA) ・東大生態調和農学機構社会連携協議会シンポジウム (東大生態調和農学機構社会連携協議会) ・ひばりリニック2021～リレーマラソン～ ※コロナ中止 (ひばりリニック大会事務局) ・作り手の想いがこもった商品たち(市内障がい者施設で製作される商品紹介) (西東京市障がい者福祉をすすめる会) ※令和4年度の採用事業は資料2参照</p>
<p>コミュニティ・スクール、地域学校協働活動 (教育指導課、社会教育課)</p>	<p>各学校が、学校や地域を支える個人・団体として「学校応援団」を募り、幅広い地域住民などの参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える「学校を核とした地域づくり」を目指す。</p>	<p><令和3年度> モデル校の2校(けやき小学校、明保中学校)において学校運営に関する基本的な方針の承認や学校評価、学校や地域の実情を踏まえた熟議などを実施。 地域学校協働活動推進員が学校と地域をつなぐコーディネーターとしての役割を担い、冬休み期間の動物飼育や昇降口のペンキ塗りなどが実現 <令和4年度> 小学校3校(保谷第二小学校、谷戸小学校、けやき小学校)・中学校4校(田無第二中学校、ひばりが丘中学校、柳沢中学校、明保中学校)で実施</p>
<p>「まちなか先生」の取組 (社会教育課、図書館、公民館)</p>	<p>地域の団体の方々や学芸員・司書資格を有する方などと連携し、学校教育の現場において講師役として授業を行う取組を実施し、地域全体で子どもや学校を支える機運づくりに努める。</p>	<p><令和3年度> 地域全体で子どもたちの成長を支え、学校を核とした地域づくりを目指すため、学校出前講座を「まちなか先生」として実施 <令和4年度> 36講座を実施予定 令和5年度以降の講座内容について検討</p>
<p>放課後子供教室 (社会教育課)</p>	<p>放課後における子どもたちの安全・安心な居場所であるとともに、保護者の就労状況等にかかわらず、すべての子どもが多様な体験・活動等ができる場として、地域の協力を得て放課後子供教室の充実を図る。</p>	<p><令和3年度> 放課後子供教室事業の一環として、校庭開放事業を小学校全校、学習活動の機会提供を7校で実施 学童クラブに参加しながら放課後子供教室に参加できる、学童クラブとの連携した取組は6校で実施 <令和4年度> 学童クラブとの連携の実施校数の拡大に向けた取組 図書館職員の現地視察及び事業実施(読み聞かせ等)など、図書館との連携による事業の拡充</p>